

募集

認可保育所職員

詳細は認可保育所へお問い合わせください。

対有資格者

○ぼっぼの森保育園(☎860・1515) = 保育士(常勤)

問保育・幼稚園課☎724・2138

消費生活センター

運営協議会委員

【くらしに役立つ学習会などを一緒に企画しませんか?】

市と協働で、衣・食・住・環境などをテーマとした学習会、テスト教室等の企画・運営を行う委員を募集します。

対市内在住、在勤で、月に2~4回の活動に参加できる方(営利目的は不可)

任期4月1日~2022年3月31日

【説明会を開催します】

希望者は必ずいずれかの回に参加してください。

日2月16日(火)午後1時から、3月2日(火)午前10時から、いずれも1時間30分程度

場町田市民フォーラム3階事業準備室
問同センター☎725・8805

常設型冒険遊び場活動団体

4月1日~2022年3月31日に、芹ヶ谷公園、鶴川中央公園、谷戸池公園、三ツ目山公園内の冒険遊び場活動エリアで冒険遊び場を開催する団体を募集します。

申募集要項を参照し、必要書類を2月5日までに直接児童青少年課(市庁舎2階)へ。

※募集要項等の書類は、児童青少年課で配布します(まちだ子育てサイトでダウンロード可)。

問児童青少年課☎724・4097

お知らせ

まちだ互近助クラブ説明会

対住民が主体となって行う、介護予防

に役立つ活動(体操、運動、趣味の集まり、食事会等)の担い手となる団体

日2月10日(水)午後2時~4時

場市庁舎

定30人(申し込み順)

申1月29日までに直接または電話で各高齢者支援センターの生活支援コーディネーターへ(申し込みは1団体2人まで)。

問高齢者福祉課☎724・2146

生活支援団体補助金制度説明会

対日常生活で軽度な支援を必要とする方へ訪問による生活援助を実施しており、補助金による助成を希望する、地域住民が中心となって活動する団体

日2月5日(金)午後2時~4時

場市庁舎

定30人(申し込み順)

申1月29日までに直接または電話で各高齢者支援センターの生活支援コーディネーターへ(申し込みは1団体2人まで)。

※助成の基準や補助金については各高齢者支援センターへお問い合わせください。

問高齢者福祉課☎724・2146

不動産公売

公売方法期間入札

入札期間2月8日(月)~15日(月)

入札場所町田市納税課

※定められた様式を使用し、郵送による入札に限ります。

開札日時2月17日(水)午前10時

開札場所東京都庁会議室第一本庁舎23階(新宿区)

※公売財産内容や公売案内については、納税課にお問い合わせください。また、公売財産内容等を町田市ホームページに掲載しています。

問納税課☎724・2122

国民年金保険料の免除について

国民年金保険料を納めるのが困難な場合、学生には「学生納付特例制度」が、学生以外の方には「免除・納付猶予制度」があります。

申請を希望する場合は、身分証明書(学生の方は加えて学生証)をお持ちのうえ、保険年金課(市庁舎1階)またはお近くの各市民センターへおいでください。

【20歳になった時の国民年金の手続きについて】

20歳になった方には、おおむね2週間以内に「国民年金加入のお知らせ」「国民年金保険料納付書」「国民年金の加入と保険料のご案内」等が日本年金機構から送付されます(厚生年金または共済年金に加入している方を除く)。

また、「年金手帳」は別途送付されます。年金手帳は今後の年金のお手続きの際に必要なものとなりますので、大切に保管してください。送付される書類等の詳細は、八王子年金事務所(☎042・626・3511)へお問い合わせください。

問保険年金課☎724・2127

みんなでつくる 未来の場^{まちだ}21 企画政策課 ☎724・2103

公共施設再編に関する「サウンディング型市場調査」を実施しました

市では、町田駅周辺にある健康福祉会館と保健所中町庁舎の集約・建替えと木曽東にある教育センターの建替えを検討しています。民間事業者とのコラボレーションによる建替えを行うため、民間事業者との対話の場を設けました。実現可能な事業手法や導入可能な民間機能など、さまざまなご意見やアイデアをいただきました。

民間事業者9社からいただいたご意見 一部を紹介!

①健康福祉会館と保健所中町庁舎の集約・建替え

町田市: 町田駅周辺にある5か所の公共施設や公共用地のうち、どこに建替えるのがよいですか?

民間事業者: 健康福祉会館、保健所中町庁舎の2か所の土地が適しています。

町田市: 新しい施設と一緒にあるとよい民間機能は何ですか?

民間事業者: 医療系機能や子ども関連事業が良いと思います。保健施設との相乗効果が見込まれます。

②教育センターの建替え

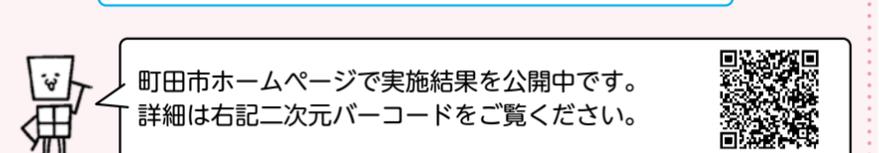
町田市: 建替えにあたって、どのようなコラボレーションが可能ですか?

民間事業者: 例えば、教育センターの土地の一部を市から借りて、高齢者向け施設やスーパー等の商業施設を建て、地域の利便性を向上させることが可能です。

町田市: 教育センターと民間施設が同じ敷地にあると、セキュリティー面に問題が生じますか?

民間事業者: 教育センターのセキュリティーや利用者のプライバシー保護のための動線配慮は可能です。

町田市: 町田市ホームページで実施結果を公開中です。詳細は右記二次元バーコードをご覧ください。



公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。
ご意見は企画政策課(mcity3270@city.machida.tokyo.jp)で受け付けています。



公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市国民健康保険運営協議会	1月28日(木)午後2時~4時	市庁舎3階第1委員会室	3人(申し込み順)	1月21日までに電話で保険年金課(☎724・4027)へ
町田市スポーツ推進審議会	2月8日(月)午後6時30分から	市庁舎2階会議室2-2	5人(申し込み順)	2月5日までに電話でスポーツ振興課(☎724・4036)へ

カワセミ通信167

町田市長 石阪丈一

冬鳥を探して小野路から結道あたりを歩きました。最初にマヒワの15~6羽の群れが朝日の当たる樹上で日向ぼっこをしているのに出会いました。時折、樹上から一斉に青空に舞い上がり、旋回し、また戻っていました。続いて、10羽ほどのイカルの群れも見られました。枯れた葦原からは、ベニマシコの口笛を吹くような声も聞こえてきました。

その後、カケス、久しぶりのシロハラを見、アカゲラ、コゲラ、さらにシメの群れも。ツグミ、ホオジロ、カシラダカ、シジウカラ、エナガやメジロも。冬の里山の野鳥の豊かさを楽しむことができました。

さて、町田のサッカーチームの快挙です。町田市三輪緑山に本拠を置く、「FCトリアネーロ町田」が、鹿児島市で開催された、JFA第44回全日本U-12サッカー選手権大会で見事優勝しました。クラブができてまだ5年目だそうです。

町田市は、少年サッカーの町として全国的にも有名です。元々、FC町

田ゼルビアも少年サッカーのチームが母体で、ジュニア世代の育成を柱にして活動してきたクラブで、その後、トップチームが強くなっていき、Jリーグのチームとして活躍するようになりました。

今年は、オリンピック・パラリンピック大会の年です。そうした機会を活用して、サッカーに限らずスポーツと文化がますます盛んになる、そうした年にしたいと思います。



木版画「ナ林とアカシヨウビン」新潟県